

○令和6年5月21日 文教厚生委員会の第1回現地視察を行いました。

県議会の各委員会では、閉会中の委員会活動として、毎年テーマを定めて現地視察を行い、関係者から御意見等を伺っております。

文教厚生委員会では、今年度のテーマを「少子化対策の推進について」及び「幼児教育の推進について」と定めており、今回、2カ所の現地視察を行いました。

まず、南部すくすくスクエア（宇多津町）において、宇多津町の人口推移や地域特性、南部すくすくスクエアの概要、多世代交流施設としての利用状況について説明を受け、質疑を行った後、施設内を視察しました。



次に、高松市立檀紙幼稚園（高松市御厩町）において、園内の様子を視察した後、高松市における幼保小の架け橋プログラムに関する取組状況や檀紙幼稚園での幼小連携・接続の取組等について説明を受け、質疑を行いました。

